

# 東海林美紀写真展

## Viva Africa

日時＝2010年3月1日(月)～3月12日(金)

場所＝世界銀行情報センター(PIC 東京) 富国生命ビル1F

主催＝ジョイセフ / 世界銀行情報センター(PIC 東京) 協力＝IPPF(国際家族計画連盟)



### <写真展概要>

日本から遠い大地、アフリカ。私たちが見聞きするアフリカ報道は、貧困、内戦、政治的混乱、飢饉…などのシリアスな問題ばかりがクローズアップされています。先日のニジェールでおきたクーデターに関する報道は記憶に新しいかと思います。しかし、それらはアフリカのほんの一部でしかありません。

私がアフリカで暮らした日々の中で、ハッと目を奪われるのは、ため息がでるほどに美しい女性たちの姿でした。貧困の影響を一番に受け、HIV/エイズ、暴力、命がけの妊娠出産など、厳しい状況の中にもいながらも、それらを受け止め、日常を生きる彼女たちは尊く、しなやかで、体中から生命感が溢れています。

本写真展は、2年間アフリカで暮らした東海林美紀が、ニジェールとガーナの女性、妊婦さん、お母さん、子どもたちの日常の生活風景をご紹介します。撮影期間は、帰国後に撮影取材で訪れた2009年10月から12月にかけてです。

困難な現状を受け入れながら人々が送っている日々の生活について、私たちには知る機会がほとんどありません。アフリカの女性たちの日常の暮らしを見て、アフリカについての新しいイメージをまたひとつ、増やしていただければと思います。

## <本展のみどころ>

本写真展では、2年間アフリカの人たちと寝食を共にしながら働いた撮影者の視点から見た、**尊いまでに美しく、しなやかで、生命感溢れる彼女たちの姿を、臨場感溢れる写真で感じていただきたい**と思います。彼女たちと同じ視点に立ち、彼女たちが大切にしていること、そして、彼女たちが伝えたいであろうアフリカをお見せします。タイトルの「Viva Africa」には、彼女たちのアフリカに対する思い(アフリカ讃歌)と、私のアフリカに対する思いを込めました。

## <関連イベント>

### ◆ギャラリートーク

展示作品の紹介をしながら、撮影エピソードやアフリカでの経験、また、ニジェールやガーナの女性の現状について東海林美紀がお話します。当日は、ジョイセフが企画するチャリティファッションショーの関連商品である、優しくも強く大きな母性をテーマにつくられた、aromamora のアロマ mother の香とともに、写真をご覧ください。

2010年3月3日(水) 18:30~20:30

会場：世界銀行情報センター(PIC 東京) 富国生命ビル1F

お問い合わせ・お申し込み：世界銀行情報センター(PIC 東京) 電話：03-3597-6650

E-mail：[ptokyo@worldbank.org](mailto:ptokyo@worldbank.org)

## <撮影者プロフィール>

東海林美紀(とうかいりんみき) ウェブ <http://www.mikitokairin.com/>



1984年山形県生まれ。25歳。大学卒業後、JICA(独立行政法人 国際協力機構)の青年海外協力隊に参加。アフリカ・ニジェールの現地 NGO とクリニックに勤務し、HIV/エイズ対策に取り組む。女性 HIV 感染者の収入向上活動やまたアメリカ人ボランティアらと共に、130キロを1週間かけながら自転車で走り、村を回って啓発活動を行うなど、予防啓発活動に携わる。また、ニジェールの政府機関や民間企業、アーティストと連携してのエイズアウェアネスコンサートを企画、実施するなど、グローバル 이슈に対する音楽、ファッション、アートの可能性に強い関心を持つ。2年間のニジェール滞在中から本格的に写真を撮り始め、帰国後も撮影取材でアフリカを訪れては、人々の日常の暮らしをテーマに女性や母と子を撮り続けている。

## <開催概要>

【会期】 2010年3月1日(月)~3月12日(金) 10:00~18:00 ※土日祝日休館

【会場】 世界銀行情報センター(PIC 東京)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 1 階

電話 03-3597-6650 URL <http://www.worldbank.org/japan/jp>

【主催関係】 主催=ジョイセフ/世界銀行情報センター(PIC 東京) 協力=IPPF(国際家族計画連盟)

【問い合わせ先】 ジョイセフ広報グループ

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10

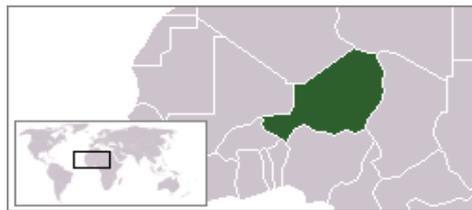
TEL:03-3268-5875 / FAX:03-3235-9774

E-mail:[info@joicfp.or.jp](mailto:info@joicfp.or.jp)

## <撮影地について>

### ◆ニジェール共和国 (Republic of Niger) ※外務省HPより

- ・面積 1,267,000 平方キロメートル
- ・人口 1,370 万人(2006 年、世銀)
- ・首都 ニアメ(Niamey)
- ・民族 ハウサ族、ジェルマ・ソンガイ族、カウヌリ族、トゥアレグ族、トゥーパー族、プール族等
- ・言語 フランス語(公用語)、ハウサ語等
- ・宗教 イスラム教約75% その他はキリスト教、原始宗教
- ・主要産業 農牧業、鉱業



### ◆ガーナ (Republic of Ghana) ※外務省HPより

- ・面積 238,537 平方キロメートル(日本の約3分の2)
- ・人口 約 2,390 万人(2008 年、UNFPA)
- ・首都 アクラ(Accra)
- ・民族 アカン族、ガ族、エベ族、ダゴンバ族、マンプリシ族他
- ・言語 英語(公用語)
- ・宗教 国民の約半数がキリスト教徒、イスラム教約15%、その他伝統的宗教
- ・主要産業 農業(カカオ豆)、鉱業(貴金属、非鉄金属)



ニジェールは世界第三位のウラン産出国であるが、世界で最も貧しい国のひとつといわれ、2009年に国連開発計画が出した人間開発指数(一人当たりの GDP、就学率、平均寿命、識字率から算出されたもの)で182か国中182位と、最下位である。2010年2月18日には軍事クーデターが発生し、現職大統領であったマドゥウ・タンジャ氏が失脚した。また、世界一合計特殊出生率が高い国である。

2010年1月のサッカーアフリカ選手権では惜しくも決勝で敗れたが、昨年の20歳以下ワールドカップ(W 杯)を初制覇するなど、アフリカのサッカー大国であり、世界からの注目度も高い。2009年7月にはオバマ大統領がガーナを訪問したが、西アフリカにおける数少ない議会制民主主義国として知られ、また、西アフリカ諸国経済共同体の主導的な立場にある国の一つである。カカオ豆の産地としても有名だが、2007年には油田が見つかるなど、大きな注目を集めている。

### 【ジョイセフとは】 <http://www.joicfp.or.jp>

1968年に日本で生まれた民間の国際援助団体(NGO)です。人口とリプロダクティブ・ヘルス分野の国際協力を推進しています。この分野では日本で最長の歴史と最大の実績を有する国際協力専門機関です。

### 【世界銀行情報センター(PIC 東京)とは】 <http://www.worldbank.org/japan/jp>

東京・内幸町の富国生命ビル 1 階(ロビー)にある世界銀行の情報発信拠点。世界銀行の最新書籍・報告書の閲覧・貸出、世界銀行に関するお問合せ対応などを行っています。

### 【IPPF(国際家族計画連盟)とは】

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の分野で世界最大の NGO です。世界 170 カ国において、148 の加盟協会と共に、世界の女性、男性、若者に対して保健医療サービスを提供しています。

<展示構成>

約40点を予定



(写真上より)

- ニジェール / 2009
- ガーナ / 2009
- ガーナ / 2009
- ガーナ / 2009



(写真上、左より)

- ・ガーナ / 2009
- ・ニジェール / 2009
- ・ガーナ / 2009
- ・ニジェール / 2009
- ・ニジェール / 2009